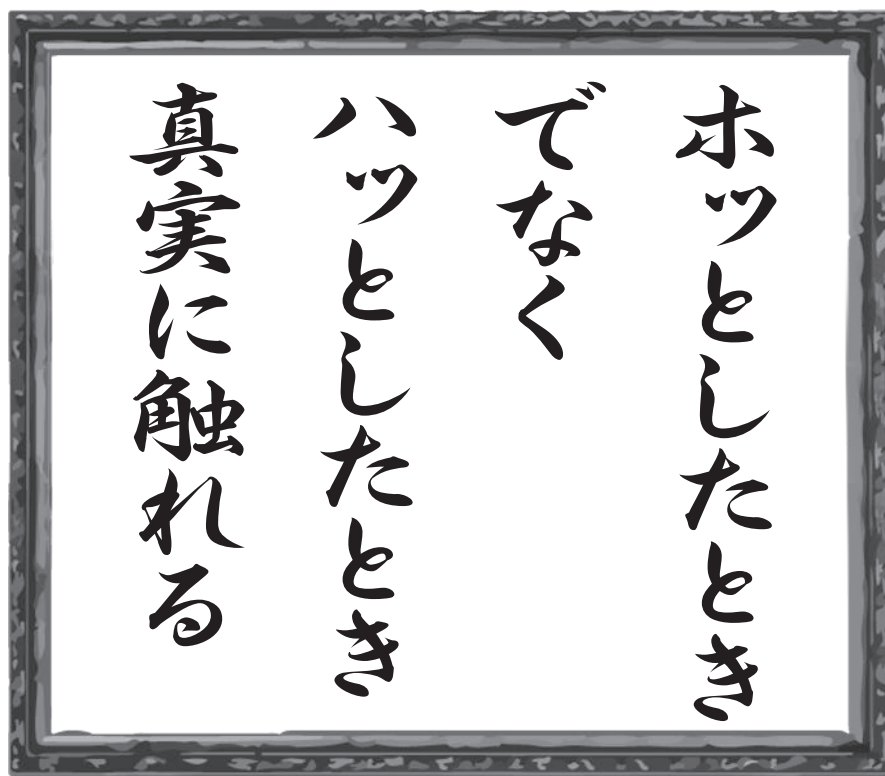




住職挨拶



中島先生法話



春季彼岸会法要



春季彼岸会法要



### 光照寺寺報

発行所

真宗大谷派 弘興山  
宗教法人光照寺

〒331-0821

さいたま市北区別所町102-2

電話：048-651-2781代

FAX：048-651-2753

E-mail

yasuragi@beige.ocn.ne.jp

ホームページ

http://koshoji76.jp

発行人 住職 池田孝三郎

## 親鸞聖人のみ教えに聞く会

- ◆令和7年7月8日(火)
- ◆午後1時30分～4時30分
- ◆テキスト:『教行信証』
- ◆講師:延塚知道先生(大谷大学名誉教授)
- ◆会場:光照寺本堂
- ◆会費:500円

※ご参加の方は事前に当寺へお申し込み下さい。人数を制限する場合があります。

※9月11日(木)・11月5日(水)



## 盂蘭盆会法要

- ・8月9日(土)
- ・午後1時30分～3時まで(1時受付)
- ・光照寺本堂にて
- ・勤行・法話

※準備の都合上、出席人数をご連絡下さい。  
預骨されている方は率先してお参り下さい。  
ご参詣をお待ちしております。

## お盆参り

- ・7月13日～16日の期間
- ・8月1日～16日の期間  
(但し9日は除く)

※ご希望の日にちをお知らせ下さい。時間につきましてはこちらで調整させて頂きます。ご自宅か当寺のいずれかで読経いたします。

## ひとくち 歎異抄

羅漢:「<sup>せにゅうもつ</sup>施入物の多少にしたがいて、大小仏になるべしということ。」とはいかに。第18章



「仏に大小の分量をさだめんことあるべからずそうろうや。信心かけなば、その註なし。他力にころをなげて信心ふかくは、それこそ本意にてそうらわめ。」

川越喜多院の五百羅漢



ヨガ1



ヨガ2



ベビーマッサージ

寺  
ヨガ  
ベビーマッサージ体験会

# 子供会報告

光照寺子ども会。ポニークラブ、  
花まつり&お花見 大塚 陽子

さる、四月四日(金) 小人六名大人九名の参加にて、十時半より本堂にて、勤行に始まり前坊守挨拶、参加者の自己紹介の後、私が花まつりについてのお話をした後、火の鳥という本の読み聞かせをしました。その後、花御堂の釈迦像に甘茶かけをしてお釈迦様の誕生をお祝いしました。西区の花の丘農林公苑へ車で移動しお花見に行きました。広場にシートを敷いて各自持参したお弁当やお寺で作ったシチューと、おいなりさんを皆んなで食べました。前日の大雨はやみ当日はお天気に恵まれて桜も満開で風もありましたがいとお花見日よりでした。子ども達は遊具やバトミントン、凧揚げなどをして遊びました。思い思い自由に遊んだ後は、住職挨拶と一本締めで現地解散しました。

次回の子ども会は七月二十二日(火)です。皆様のご参加をおまわしています。



## 鈴の音

近くして遠く、  
遠くして近い、  
それが仏法である

幡谷 明

(浄土三経往生文類試解より)



# お知らせ

寺務所より

## ◆法要のご案内

●孟蘭盆会法要 八月九日(土)、午後一時三十分より勤修。

●秋季彼岸会法要 九月二十三日(火)午後一時三十分より勤修。

●報恩講 十一月三十日(日)。講師は橘出先生。

## ◆聞法会のお知らせ

●親鸞聖人のみ教えに聞く会

講師は延塚知道先生(大谷大学名誉教授)七月八日、九月十一日、十一月五日、午後一時三十分～四時三十分。『教行信証』を学んでいます。ご参加の方は事前に当寺へご連絡下さい。会費五百円。

## ●大経の会

十一月は報恩講、十二月三日、午後二時～午後四時。講師住職。細川巖著『正信偈讃仰』(七)を学んでいます。

## ●我聞の会

六月十八日、七月二十三日、九月三日、十月八日、午後二時～四時まで。『歎異抄』を学んでいます。講師は住職。

## ●微風学会

六月二十五日、七月三十日、九月十七日、十月二十二日。午後二時～四時まで。講師は住職。『高僧和讃講義(三)』延塚知道著を学んでいます。

## ◆サークル

●絵解きサークル、絵解きサークル、六月九日、十月二十七日、十二月十五日。

## ◆子供会

七月二十二日(火)。夏休み企画。

## ◆テラヨガ

お寺でヨガ。毎週月曜十時～十一時。講師トモヨ先生。興味ある方はお問い合わせ下さい。

## ◆ベビーマッサージ体験会

毎月第三火曜十時～十一時、生後二ヶ月～一歳位までの赤ちゃん対象。講師遠藤尚子先生。会場はお寺。興味ある方はお問い合わせ下さい。

## ◆お願い

ご自宅で法事の際は駐車場をご用意下さい。宜しく願います。住所・電話番号変更の際は必ずご連絡下さい。

## ◆敬弔

清水俊雄様(護持会庶務)、(令和七年二月十一日還浄七十一歳)生前のご功勞を偲び、念仏合掌して哀悼の意を表します。

## 俳句・川柳



吉澤 光昭

常のごと過ぐす起伏し夏来る  
盛付けに香る黒潮初鯉  
焼台になじむ老舗の渋うちわ  
緑陰の棋士長考の一手かな  
自分史の頁書き足す夏灯

## 短歌(詩)



佐々木 玄吾

孫娘 我が子と植えた  
じゃがいもが  
土をかぶって芽を出してきた  
メークイン だんしゃくそして  
きたあかり  
じゃがいも全部芽が出そうた

刻 刻と我  
アミダの浄土に 向かいつつ  
されど 世の中人々  
あんのんなれ願う  
篠原 潤子

海外の来客かこむ円卓は  
昆布にのせしマグロの刺身  
韓国の親子三人自宅来て  
話がはずむ韓国ドラマ  
おみやげのラーメン海苔は嬉しくて  
日本酒スウィーツプレゼント渡す  
七人で片寄せあつて円卓で  
スウィーツ食べてアッハハアハハ  
黒便で大腸検査当日は  
心静める覚悟を決めて  
黒便は食あたりです結果言う  
医師の顔見る観音様?!

外出のリュックの底に紙パンツ  
しのばせ安心婆婆は出歩く  
ツカツカと我に向かつて女性く  
私の杖持ち「これ欲しい」って?  
北海道父の命日墓参り  
心をよぎる「これが最後」  
断捨離で手紙も本も全部捨て  
ケイタイもやめて頭を冷やす

## 梵鐘

近頃嬉しいこと

三月で満九十五歳になった私、妻は九十歳、結婚生活六十六年の私達です。遠くへ出て行くことが少なくなり家で過ごすことが多くなりました。嬉しいことというのは朝晩の勤行が妻と二人でゆつくり出来ることです。

朝は正信偈をあげて、その後に『正信偈讃仰 曇鸞章細川巖述』を4～5ページ読みます。全部をもう五～六回読み終わりました。

夕は就寝前に讃仏偈をあげて、その後に『讃嘆の詩住岡夜晃述』を一ページずつ読みます。読むたびに新しい感動が湧き出て新鮮な気持ちになります。

佐々木玄吾



故郷の味覚  
山田 邦興 画